

ながぬま



小麦収穫作業

— 21区 保井 和博さん ほ場 —

新規就農者に激励状を贈る

7月24日、長沼町役場で長沼町食料・農業・農村振興協議会の主催による新規就農者激励会が開催されました。



服部専務理事から激励状が手渡されました

齋藤町長からは、「少子高齢化の中で、5名が新規に就農され、農業が主産業である長沼町としても大変心強い。厳しい時代を迎えている皆さんの柔軟な発想と熱い情熱で、これからの長沼の農業が先進的で豊かになるよう期待している」と挨拶されました。

服部専務理事からは、「農業が国家の基礎をなす産業であることに、誇りをもって営農に励んでいただきたい。複雑な社会情勢による、資材・燃料価格の高騰、国の農業政策の影響を受け生産環境が変化し、経済のグローバル化の時代における影響など、農業を巻く課題が多く



抱負の言葉を述べる柴田さん

あります。農業者一人ひとりの力では解決の見えない今こそ、農業者が互いに認め合い・助け合うことに意義を感じて結束していただきたい。関係機関と連携しながら全力でサポートしたい。」と激励されました。

平井町議会議長からは、「町では基幹産業である農業を衰退させることなく、農業経営の安定を図るための各種施策に取組んでいる。これからも農業経営が厳しい道のりになるかもしれないが、焦らず努力し、自らの信念に基づき、創意工夫し、自身の農業経営を確立しながら消費者の笑顔を糧に、誇り高い農業者になってほしい」と挨拶されました。

服部専務理事から、一人ひとりに激励状が手渡され、柴田翔太さんが新規就農者を代表して、「農業については分からないことがばかりだが家族、地域や関係機関の皆様のサポートをいただきながら勉強し、将来的には自分の思い描く営農に取組んでいきたい」とお礼を述べられました。

新規就農者紹介



1区 荒谷 陽平

今年から就農することになりました荒谷陽平です。長沼の畑作農家で生まれ育ち、学生の時は酪農を専攻していました。現在は70頭ほどの羊と小麦を中心に栽培しています。地域とのつながりを大切にしながら、のんびり丁寧な暮らしをしていきたいです。よろしくお願いします。



1区 柴田 翔太

ハーブメインの栽培を行い、加工品として仕上げ、商品価値を高めて販売を行っていく予定です。栽培したハーブのほとんどは、乾燥品として仕上げるため、ドライハーブとして品質が高い物となることを着地点とし、逆算して最適である

る栽培方法や加工技術を高めて行きたいと考えております。

まだまだ分からないことばかりですので、皆さまのお力やお知恵をお借りさせていただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



7区 真田 紳一郎

私は子供の頃から農業の手伝いを何年もしてきました。今年から社会人になって農業について色んなことを学び、農業でたくさん貢献しようと思いました。皆様に美味しいと言って貰える米・野菜を作れるように努力したいです。色々分からない部分もありますが、父に教わったことを活かして頑張ろうと思います。地域の皆様や農協職員の皆様には大変お世話になります。よろしくお願いします。



9区 山田 拓也

私が長沼町に来たのは2021年4月、会社



16区 五十嵐 陸斗

員として農業に携わる形でこの町へ来ました。時間が経つにつれ、この町で農業をやってみたという気持ちが強くなり、気付けば会社を退職し新規就農を目指していました。農業の魅力を感じた当初から4年目に突入した今でもその気持は全く変わらず、5年先、10年先の目標に向かって頑張っていきたい気持ちでおります。私が今こうして就農できたのも、全て支えていただいた周りの方々のおかげであり、本当に言葉にできない程の感謝の気持ちがあります。これから、しっかりと自立した農家を目指し、日々精進してまいります。

3月に高校を卒業して、今年度から新規就農者として(株)向川農園で働くことになりました。

農家の家に育ったので、小さな頃から農業は知っていたつもりでした。しかしやってみて初めて仕事の大変さが実感できました。まずは機械等の基本的な技術や、作物の知識を時間を焦らず身に付けていきたいと思ひます。よろしくお願いします。

小麦収穫開始

令和6年度の小麦の収穫作業が7月中旬より開始しました。今年の収穫開始は平年より早くなっております。



今年も台湾に向け ブロッコリーを輸出！

6月25日、本年1回目の台湾向け輸出を行いました。18日間を経て現地に到着し昨年同様に現地量販店チェーンで販売。本年も好評を得られたことから7月23日に2回目としてさらに1080箱を出荷しました。

本来の目的である国内における供給過剰期の価格底上げ、並びに生産者所得拡大に向けた取り組みとして次年度以降も取進めていく予定です。



小麦採種組合 ほ場審査

6月6日に第1期、7月4日に第2期ほ場審査が実施され、全筆合格となりました。収穫・出荷に向けての注意点を普及センターの菅原専門主任と森主査から確認を行いました。



第1期審査



第2期審査

採種組合の方々が生産された種子は、調製・種子消毒の工程を経て皆さんのもとへ配送されます。

施設事故防止研修会 開催

7月1日、農産物の出荷最盛期を迎えるにあたり、柴田代表理事組合長より施設稼働前の安全操業の訓示に続き、「施設事故防止研修会」をJA並びにFAMO長沼施設担当者総勢28名の参加のもと開催されました。

ホクレン農業協同組合岩見沢支所米穀課今野担当並びに国際衛生株式会社大賀所長を招き開催されました。今野担当・大賀所長より「施設における品質事故防止」「施設におけるクレーム対応」の重点項目につき説明をいただき、有意義な研修となりました。



J-GAP団体認証取得 に向けた現地研修会開催

6月24日、長沼町園芸組合連合会 白菜部会は24区田邊淳部会長宅にて柴田代表理事組合長含む生産者15名、関係機関15名、合計30名参加のもと、J-GAP団体認証取得に向けた現地研修会を開催しました。



JA全中の城向孝洋アドバイザーを迎え、作業場や農薬保管場所など倉庫内における管理点について研修を行いました。



ながめまクリーンライス生産協議会 水稲直播現地研修会

7月2日、15区谷口利信氏ほ場にて、生産者13名が参加のもと、水稲乾田直播栽培現地研修会が開催されました。

普及センターの早勢専門普及指導員を講師に迎え、直播栽培の技術について研修を行いました。研修会時は現地ほ場の苗立ちを確認し稲の生育を確認しました。



種いも採種組合 第3期種馬鈴しよ 防疫検査

7月10日、令和6年度種馬鈴しよ第3期防疫検査が実施されました。
横浜植物防疫所の検査官により病害虫の有無などが厳しく検査された結果、本年もほ場全筆合格となりました。



ながめクリーンライス生産協議会 水稲現地研修会

7月11日、町内4ヶ所で生産者26名が参加のもと、水稲現地研修会が開催されました。
普及センターの早勢専門普及指導員を講師に迎え、令和6年水稲生育状況や、幼穂形成期からの深水管理についての研修を行い、大変有意義な研修会となりました。



大豆採種組合 ほ場審査

7月18日に第1期ほ場審査が実施され、全筆合格となりました。第2期ほ場審査に向けての注意点を普及センターの菅原専門主任と森主査から確認を行いました。

9月に第2期ほ場審査を予定しております。



第1期審査

花の共選開始

花の共選が6月20日よりスタートしました。例年と同じ時期に始まり、順調に出荷が進んでいます。



いちご共選開始

いちごの共選が6月28日よりスタートしました。春先の低温等により昨年より6日遅い共選開始となりましたが、日量700パックが選別され、道内外の洋菓子店の加工原料として出荷されます。



消防避難訓練を実施

7月18日、消防法施行令により年2回の消防訓練の実施が義務付けられていることから、本所事務所・Aコープながめ本店、本所生産資材事務所において通報・避難訓練と消火訓練を行いました。



火災報知器の非常ベルを鳴らし、火元の確認、初期消火活動、消防署への通報と事務所・店舗内での避難誘導の訓練を実施しました。また、消火訓練では株式会社ユニ商会の指導により水消火器を使って消火作業を行い、万が一の火災発生時に対処出来るよう備えました。



小学生にちゃぐりんを贈る

農協では、これからの社会を担っていく子供たちに、日本の農業、それを支える担い手やJAについて理解を深めてもらうために、長沼小学校の5年生の児童と教諭らに食農教育の教材を贈りました。
贈った教材は、(社)家の光協会発行の雑誌「ちゃぐりん」を波川営農部長から長沼小学校の八柳校長に手渡されました。



八柳校長に雑誌を手渡す波川営農部長

(2) は種期とは種量の目安（大豆落葉前）

品種、は種時期による 10a は種量が異なります

品 種	9月1～5日	9月6～10日	9月11～15日
きたほなみ	7～8kg	9～10kg	11～12kg
ゆめちから	10～11kg	12～13kg	14～15kg

※ 要注意

生育良好な大豆ほ場における9月5日前の「きたほなみ」は種量は、8kg / 10a 以下としてください。ただし、枕地などの発芽しづらい部分は目安より5割程度多くは種しましょう。

(3) 混麦防止

春まき小麦収穫後の同一ほ場における秋まき小麦のは種および、秋まき小麦品種変更による小麦連作栽培は、混麦発生が極めて高くなります。

最近の混麦事例では、大豆1作後（間作）でも多くの野良生え小麦による混麦発生が確認されています（写真）。

品種変更する場合は、同一ほ場において小麦以外の作物を2年以上栽培し、小麦の野良生えを極少なくし除去する方策が必須です。小麦の品種変更へは3年以上先を見込んだ作付け計画が必要です。



写真 混麦発生ほ場の状況
「ゆめちから」ほ場に「きたほなみ」

秋まき小麦「きたほなみ」から秋まき小麦「ゆめちから」へ変更例

	1作目 (1年目)	2作目 (2年目春)	3作目 (3年目春)	4作目 (3年目秋)
体系1	小麦「きたほなみ」	大豆	大豆	間作小麦「ゆめちから」
体系2	小麦「きたほなみ」	大豆	野菜(8月収穫)	小麦「ゆめちから」
体系3	小麦「きたほなみ」	大豆	馬鈴薯(8月収穫)	小麦「ゆめちから」

注 1作目小麦収穫後、緑肥栽培や緑肥栽培終了後に野良生え小麦を除草処理する

8～9月の秋小麦栽培ポイント



1. 収穫後のほ場管理

(1) 麦稈処理と雑草対策

麦稈は、速やかにほ場から搬出し、残った麦稈は細断後、浅めにすき込む。雑草発生ほ場では、麦稈すき込み10日程度後、雑草発生揃い時期にラウンドアップマックスロードなどで雑草処理を実施しましょう。

(2) 排水改善

排水路の清掃（排水路の滞水回避）、心土破碎、額縁明渠の施工、暗渠排水の再整備、カットドレン等による補助暗渠の施工をしましょう。

(3) 土壌pHを確認し、pH5.5～6.0を目標に

土壌診断によりpH確認し、炭カルなどでpH改善しましょう。

※ pH6.0矯正への炭カル施用量 (kg/10a 改良深10cm)

測定値 (pH)	5.0	5.2	5.4	5.6	5.8
砂壤土	169	135	102	68	34
壤土	251	202	150	101	48
埴壤土	337	270	202	135	67
埴土	424	338	255	169	43

※ アレニウス氏表による酸性矯正より（腐植程度：含むの場合）

(4) 緑肥作物栽培で土づくり

小麦収穫後から8月中旬までに、緑肥をは種し土壌構造改善を！

緑肥作物の例

種類 (品種)	10a は種量	10a 施肥N量	すき込み時期
エン麦 (スワン)	15～20kg	4～6kg	10月上旬
エン麦野生種 (ハイオーツ)	10～15kg	5kg	10月上～中旬
シロカラシ (キカラシ)	2～3kg	5kg	10月上旬

※ 次作アブラナ科作付け予定の場合は、シロカラシは使用しない

2. 大豆間作小麦のは種

(1) 大豆の生育不良ほ場での大豆間作小麦の作付可否の判断

大豆の生育不良ほ場で間作小麦のは種は、発芽不良を起こしやすく、最悪の場合は廃耕につながります。次の判断方法（例）を参考に検討しましょう。

※ 大豆間作小麦作付の判断方法（例）

- ・判断時期：8月25日～9月1日頃
- ・判断方法：生育良好（茎長35cm以上）・・・間作小麦可能
- 生育不良（茎長35cm以下）・・・間作小麦は種後、畦間カルチ処理
- 生育不良・雑草多発・・・間作小麦は中止

2. カビ莢・腐敗粒対策

8月中下旬以降の天候によっては、昨年多発したカビ莢・腐敗粒が予想されます。特に、生育の早い大豆は薬剤防除を必ず行い、腐敗粒・被害粒の発生を軽減しましょう。

【発生しやすい条件】

収穫始期9月上旬頃の気温が高く、多雨に遭遇すると、種子にカビが発生する危険性が高く、品質が劣化します（表）。

風雨にもまれるなど、傷が生じることで、感染被害が大きくなります。

小粒種「ユキシズカ」など莢割れが少ない大豆は被害が少ないが、中大粒種で莢割れしやすい大豆では、腐敗粒被害が発生しやすくなります。



写真 カビにより莢・茎が黒変

表 道央における「ユキホマレ」のは種期と収穫時期気象条件によるカビ粒発生率

平成12年 北農研センター

は種日	成熟期(月日)	降水量(mm)	平均気温(℃)	カビ粒率(%)
5/18	9/18	80	20.4	30.1
5/20	9/28	84	18.8	3.1
6/8	9/29	69	18.7	0.8

降水量：成熟期14日前から成熟期までの積算値

平均気温：成熟期14日前から成熟期までの積算の平均値

【カビ莢・腐敗粒防除の目安】

※8月15日～9月5日 収穫20～30日前に下記の殺菌剤処理が効果的です

※8～9月が高温多雨の場合 複数回防除 間隔7～10日

主な大豆登録殺菌剤

RACコード	農薬名	使用倍率	使用時期	使用回数
7	ミリオネアフロアブル	4000倍	収穫前日まで	4
11	アミスター20フロアブル	2000倍	収穫7日前まで	2

3. 雑草対策

草丈1～1.5mに達するような大型シロザ（アカザ）やオオイヌタデなどの広葉雑草が優先して大豆の草丈を覆い尽くすと大きく減収や汚損粒の発生原因になります。

雑草が1m以上になると畦間・株間処理はできません。大豆の草丈以下のうちに雑草抜き取りほ場から搬出しましょう。

【大豆栽培におけるグリホサート剤収穫前処理について】

- 「落葉終期～収穫14日前」での使用は、品質低下ならびに適用外となるリスクがあることから使用を控えることとする。
- 上記登録内容で使用した場合、JAの大豆共計では取り扱わないこととする。

※北海道農協畑作・青果対策本部決定方針（継続）

8～9月の大豆栽培ポイント



1. 害虫防除

(1) マメシクイガ防除

今年大豆は、は種および出芽時期によって開花時期が異なります。

5月中下旬は種の生育・・・開花始：7月9日 開花期：7月11日

莢の伸長を確認の上、マメシクイガの適期防除を行い、被害粒の発生を減らしましょう。

【防除の目安】

1回目：開花始めから13～14日後頃

1回目防除 生育の早い大豆 7月21日～7月28日
生育の遅い大豆（5月下旬～6月は種）8月1日～5日

2回目：1回目防除の10日後頃

(2) カメムシ防除

近年カメムシによる加害が多く見受けられます。大豆子実を加害する時期は、カメムシ類の種類によって若干異なりますが、8～9月に発生した新成虫が加害します。8月中下旬に防除を行いましょう。特に、雑木林や雑草が近隣にあるほ場は要注意です。

最近8月の気温が平年より高い場合は、平地でも多発しています。

<防除例>

散布時期	RACコード	農薬名	使用倍率	効果発現	残効性
マメシクイガ1回目 7/25	28	プレバソフフロアブル5	4000倍	速	長
マメシクイガ2回目 8/5	3A	ゲットアウトWDG	3000倍	速	中
	3A	またはバイスロイド乳剤	1000倍	速	長
カメムシ 8/15	3A	バイスロイド乳剤	1000倍	速	長
	4A	またはモスピランSL液剤	3000倍	中	長
腐敗粒 8/15	7	ミリオネアフロアブル	4000倍	—	—

※ プレバソフフロアブル5は、「カメムシ」に対する防除効果が低い。

※ 効果発現、残効性は、「くみあい農作物病害虫・雑草防除ガイド」を参考とした。

(3) ハダニ発生防除

高温（30℃を超え）乾燥は、ハダニの発生を助長します。葉の裏が蜘蛛巣状に見えると、ハダニが発生していると思われます。特に、風通しが悪い、雑木林や雑草が近くにあるほ場は要注意です。以下の農薬は、マメシクイガとの同時防除が可能です。

農薬名	RACコード	使用倍率	使用回数	使用時期
カスケード乳剤	15	4000倍	2回以内	収穫7日前まで
トクチオン乳剤	1B	1000倍	3回以内	収穫30日前まで

特別金利キャンペーン実施中

住宅ローン

- 住宅の新築・中古住宅の購入や修理費用等
- 期間：令和6年9月30日（月）まで
 - 金利：3年固定0.5% **更に3年間は**
5年固定1.1% ▶▶▶ 0.8%
10年固定1.25% ▶▶▶ 0.95%



マイカーローン

自動車（新車・中古車）の購入や
車検・修理費用等

- 期間：令和6年9月30日（月）まで
- 金利：変動金利2.1% ▶▶▶ **最優遇** 1.55%
固定金利2.6% ▶▶▶ 2.05%

組合員加入+下記①～④いずれか1つの該当で0.5%引下げ
更に、過去マイカーローンをご利用いただいた方は0.05%引下げ
①給与・年金振込 ②JAカードローン
③JAカード（一体型）
④公共料金自動引落

※当JAが指定する保証機関の保証が必要となります。
※別途保証機関への保証料がかかります。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

詳しくは金融部融資課
(TEL88-2224)まで
お気軽にご相談ください!



年金友の会 事業参加申し込みご案内

第26回ながめま農協年金友の会ゲートボール大会



場 所	コミセン屋内ゲートボール場
実 施 日	令和6年9月12日(木)
申 込 期 日	令和6年8月19日迄

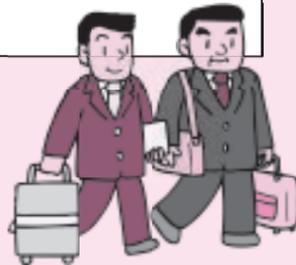
道外 研修旅行

行 先	富山・長野 2泊3日
実 施 日	令和6年11月13日(水)～15日(金)
申 込 期 日	令和6年9月10日迄

多数の参加をお待ちしております。

各申し込み・お問い合わせ

年金友の会事務局 金融部貯金課 富澤
電話 88-2224



8月の

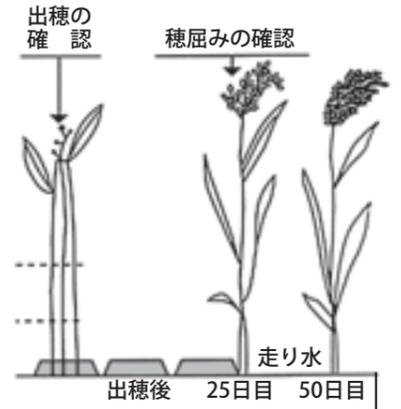
水稲栽培

ポイント



1. 水管理

- 登熟期前半の水管理
 - 出穂が始まったら即入水！
開花・受精後、米粒は急速に生長します。
 - 間断かんがい
出穂後は速やかに入水、土壌水分を確保し、浅水管理または間断灌漑を行いましょう。
- 登熟期後半の土壌水分管理
 - 落水後の水管理
田面に長靴のかかと跡が1cm程度つく状態に排水良好田は、用水の断水前に、5～10cm湛水し土壌水分の維持を図りましょう。
 - 土壌別に落水時期を決めましょう！
ア 排水良好田
出穂期後25日頃まで間断灌漑、その後落水。
イ 排水不良田
出穂期～出穂揃に落水し、根の活力を維持し、1cm以上のヒビが入る前に必ず走り水を実施。
- 高温継続の時
速やかな入水による、浅水管理、または間断かんがいでの土壌水分を維持（掛け流し）



出穂期	乳熟期	糊熟期	黄熟期	成熟期
	登熟期			
入水・間断かんがい 適期落水とその後の走り水管理				

2. 病虫害防除

- いもち病
出穂防除後、予察で発生してない場合は、2回目の防除は省略可能ですが、葉いもちの発生が多く出穂が長引く場合は、出穂が完了するまで7日間隔で追加防除します。
- カメムシ防除
カメムシの発生は例年より多い傾向です。
カメムシ（アカヒゲホソミドリカスミカメ）基幹防除は、必ず出穂期とその後7～10日の2回です。茎葉散布3回目以後の追加防除は、散布予定日（7～10日間隔）の2～3日前に水田内のすくい取り調査（20回振り）を行い、品種と要防除水準（表2）に応じて防除実施しましょう。

表1 いもち病およびカメムシ防除農薬例

防除時期	出穂期	出穂期防除後7～10日	
主な農薬	(いもち病・カメムシ)	(カメムシ)	(いもち病)
	ダブルカットレボン	スタークル	ブラシン
	ビームエイトレボン	キラップ	
	ブラシダントツ	ダントツ	

※ 10a 当り使用量および使用倍率など詳細は、令和6年度水稲栽培基準を参照

表2 カメムシ追加防除の要防除水準（捕虫網20回振りカメムシ頭数）

割 粃 率	高い	中程度	低い
品 種 名	ななつぼし	ゆめびりか きらら397	そらゆき きたくりん
出穂10～12日後 (追加防除の2～3日前)	1頭	2頭	3頭

※ 割粃率は、割粃歩合基準品種でランク推定した

万が一のドローン機体の損害や
第三者への法律上の賠償責任に備え、
農林水産用ドローン総合保険をおすすめします！
是非、ご加入をご検討ください！

農林水産用ドローン総合保険の**5**つのポイント

ポイント1 新価(再調達価額)で保険金をお支払い！（機体補償）
この保険契約では、保険の対象となるドローンの機体の保険金額を新価で設定します。
万が一の事故の際は、新価をもとに保険金をお支払いします。（支払限度額を設定した場合は、その限度額が上限となります。）
新価での保険金のお支払いなので、修理代や買換費用の持ち出しがありません。（-10 等級から 0 等級の契約で、初回事故の場合）
新価（再調達価額）とは保険の対象であるドローンと同一の質、用途、機種、型、能力のものを再取得するのに要する額をいいます。

ポイント2 事故がなければ翌年の保険料が割安に！（機体補償）
保険料は、事故の有無により変動する等級制度を採用しています。事故がなければ、翌年継続時の更改保険料がお安くなります（-7 等級～-10 等級の更改保険料は同一となります。）。

ポイント3 3機以上の契約をまとめることで保険料を5%引き！（機体補償）
1 保険証券で 3 機以上のドローンを契約する場合に「多数契約割引」を適用し、保険料を 5 % 割り引きします。

ポイント4 農薬の飛散等のドリフトリスクも対象に！（賠償責任補償）
農薬や肥料の散布、種子の散播について、風に流され、隣接する隣家の農作物に被害を与えた場合などのドリフトリスクも補償の対象にしています。

ポイント5 様々な特約を自動付帯！（賠償責任補償）
他人に迷惑をかけた場合に負担する法律上の賠償責任について、様々なケースに対応できる各種特約をセットしたプランをご用意しています。

このチラシは保険の概要を説明したものです。補償内容は農林水産用ドローン総合保険パンフレット（PE112000）とあわせてご覧ください。ご不明な点につきましては、取扱代理店または共栄火災営業店にお問い合わせください。

◎ このチラシにおける「農林水産用ドローン総合保険」は、動産総合保険と施設賠償責任保険（ドローン【農林水産用】特約付帯）のセット商品です。

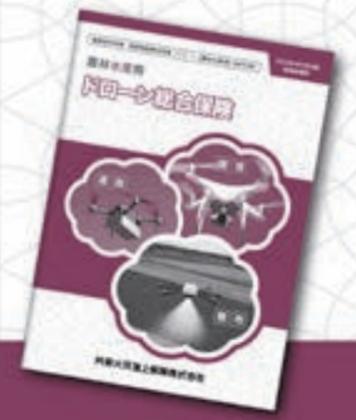
お問い合わせ先
ながめま農業協同組合
金融部 共済課
TEL 0123-83-2225

引受保険会社 **共栄火災海上保険株式会社**
本社 / 〒105-8604 東京都港区新橋1-18-6
ホームページ <https://www.kyoeikasai.co.jp/>

PE118300 (22.08)
22-0983

農林水産用

ドローン総合保険



農業や林業、漁業を取り巻く
幅広い分野での様々な場面で
ドローンが活用されています。



でも、ドローンの活用にはこんな**リスク**が！

機体事故 事故例

操作誤りにより、架線と接触し機体が破損した。

フライト中、機体に雷を受けて操縦不能になり落下し破損した。

倉庫に保管していたドローンが盗難にあった。

フライト中に機体の行方がわからなくなり、機体の捜索のため交通費や宿泊費が必要となった。

賠償事故 事故例

操縦ミスにより機体が民家に衝突し、屋根を壊してしまった。

ドローンの着陸時に目測を誤り、歩行者に接触しケガをさせてしまった。

ドローンで散布した農薬が風に流され、隣接する隣家の畑に飛散した為、葉枯れを起こし、商品として出荷できなくなった。

ドローンが操縦ミスにより誤って線路上に墜落し、線路の損害はなかったものの、ドローンの撤去のために電車の運転を停止させ、賠償責任を負った。

あなたを守る機能を搭載



ちかん撃退・防犯ブザー

- 画面に表示されたメッセージを見せて、周りの人に助けを求めたり、痴漢に警告します。
- 画面をタップして音声やブザーを鳴らし、痴漢を撃退します。
- 使用時には、位置をアプリ登録されている家族などに送信します。



現在地送信

- アプリ登録された方同士でグループを作成し、そのメンバー間で簡単なメッセージと現在地を送信できます。
- 目的地に着いたとき、家族とはぐれたときなどに便利です。

※現在地は送信したときのみ通知されます。位置の検索はできません。

防犯マップ

- 犯罪・不審者・特殊詐欺の情報をマップに表示します。
- 身近なエリアの事件を確認して、安全な暮らしにお役立てください。
- さらにマイエリア（あらかじめ登録した地域）の不審者情報は、プッシュ通知でお届けします。



パトロール

- 日々の見守り防犯パトロール活動を記録します。
- パトロールを実施するとポイントが獲得でき、獲得したポイントを使って昇任試験にチャレンジできます。



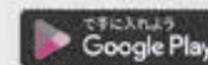
北海道警察公式防犯アプリ

ほくとポリス



インストールはこちら！

ほくとポリス 🔍 検索



痴漢撃退 防犯ブザー



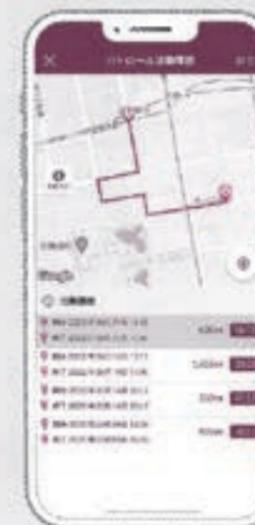
防犯マップ



現在地送信



パトロール



北海道警察は、次のツールでも防犯情報を発信しています。

ほくとくん
防犯メール



Twitter
北海道警察
防犯情報発信室



YAHOO! JAPAN 防災速報



新マンダ



営農資材課より

お知らせ

肥料取りまとめの秋取り肥料(10月～12月納品分)の変更期日は**9月15日**までとなっております。
変更のある方は、本所資材センターまでご連絡ください。

令和6肥料年度 秋取り肥料(令和6年10月～12月納品)注文書

提出期日: 令和6年7月12日 第 区 氏名 電話

【変更期日について】 秋取り期分: 令和6年9月15日まで

品名コード	品名	容量	秋取り 注文数量			自己取り 日数 JA	配送	別注希望 (○・×)
			10月	11月	12月			
1								
2								
3								
4								
5								

お問い合わせ

ながめま農協資材センター Tel 88-2307

大切なお知らせ

8月13日(火)の窓口営業時間を短縮させていただきます
窓口閉店時間 15時00分(通常16時00分)
ATMは通常通り営業いたします

日頃よりJAバンクをご利用いただき誠にありがとうございます。

このたび金融機械設備の入替工事のため誠に勝手ながら閉店時間を1時間短縮させていただきます。ご利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、ATMについては通常通り営業しておりますのでどうぞご利用ください。

退職職員

(令和6年7月31日付)

田近 磨季 舞鶴事業所

(令和6年8月1日付)

美馬 祐美 舞鶴事業所

採用職員

(令和6年8月1日付)



資材部 営農資材課 営農資材係
西尾 貴則

札幌市出身

【趣味・特技】

山登り・バレーボール
43歳と言った年齢での再就職となりますが、今までの経験を活かし皆さまの力になれるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



営農部 営農企画課 企画振興係
伊藤 一樹

京都府出身

【趣味・特技】

スノーボード・釣り・山菜取り・車・ドラム・英会話
皆さまはじめまして、この度、入組することになりました伊藤一樹です。
私は北海道の大自然と生きることを幼い頃より夢見て、3年前に移住してきました。ずっと農業に関わってみたいと思っており、農家の皆さん(組合員様)とJAながめまの架け橋となれるよう精一杯頑張ってまいります。よろしくお願いたします。



今も昔も JA配置薬



昭和時代の配置薬箱

JA配置薬の歴史

「JA配置薬」は、開拓時代(大正十二年)にいわゆる家庭薬として農村部に浸透しており、産業組合によるクミイ家庭薬の配給から始まりました。
昭和二十八年にJA北海道厚生連のクミイ家庭薬の取扱いを農協運営のもとで開始。昭和五十六年には農協からJA北海道厚生連に業務を移管しました。配置薬の定番でもある「マスタゲンドリンク」(昭和四十二年販売)や「かぜぐすりカプセル」(昭和五十八年販売)は、販売から四十年以上経った現在でも愛され続けています。
日本の家庭薬と共に歩んできた「JA配置薬」は、これからも健康で豊かな暮らしを応援していきます。



家庭薬を配置している風景



普及推進のため農村に行くクミイ家庭薬車

これからも、JA配置薬

JA配置薬はご家庭に本会の救急箱をお預けして、お薬を使った分だけ料金をお支払いいただくシステムです。

お申込みで救急箱を無料でお届け

定期的に自宅へ検査員が訪問

使ったお薬分だけご清算と補充

【お取扱い品目】

- かぜ薬 ●解熱鎮痛剤 ●胃腸薬 ●便秘薬 ●下痢・食あたり
- 鼻炎薬 ●漢方薬 ●外用薬 ●ドリンク剤 ●保険薬
- 健康食品 ●各医療機器 ●介護用品 ●その他



北海道厚生農業協同組合連合会
〒060-0004 札幌市中央区北4条西1丁目1番地
平日 8:30~17:00



0120-99-41-93

JA配置薬 LINE公式アカウント



理事会報告 - 第7回 -

《令和6年7月19日開催》

[議案]

- 第1号 第1四半期自治監査講評
- 第2号 組合と理事との契約承認について
- 第3号 共同計算の精算について

[報告事項]

1. 会議・行事等の報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 農作物生育状況等について
4. 経営所得安定対策の申請状況について
5. 野菜・花き市況等について
6. 子会社第1四半期の状況について
7. 内部監査報告(無通告監査・共計精算書)について
8. その他

以上、すべての議案について審議し原案どおり承認されました。

農協の動き 6/27~7/19

6月

27日	農福連携取組開始	於 共 選 場
27日	無通告監査(常勤監事・内部監査室)	於 米穀畜産課 (農業倉庫)
27日	長沼町常勤者会議	於 町 内
28日	いちご共選場操業開始	於 共 選 場
28日	粳バラ施設運営協議会	於 農 協
28日	事業推進員会議	於 農 協
29日	札幌ふるさと長沼会総会	於 札 幌 市

7月

1日	施設事故防止研修会	於 農 協
2日	クリーンライス現地研修会(直播)	於 15区ほ場
2日	長沼町水祭り	於 長沼神社
2日	空知管内J A野球大会	於 深 川 市
2~5日	みのり監査法人 期中I監査	於 農 協
4日	施設長会議(小麦乾燥施設)	於 農 協
4日	麦バラ施設運営協議会・自主検定委員会	於 農 協
5~12日	経営所得安定対策現地確認	於 農 協
8日	南空知地方安全運転管理者事業主会栗山支部総会	於 栗 山 町
8~10日	職員研修旅行	於 北関東方面
10日	種いも第3期防疫検査	於 種いもほ場
11日	小麦下見指導開始	於 中央検査場他
11日	空知管内専務協議会	於 岩見沢市
12日	旗の波街頭啓発	於 町 内
16~19日	中央会内部監査(中央会・内部監査室)	於 管 理 部
18日	避難訓練	於 資材センター ・本所事務所 ・Aコープ
18日	長沼町暴力追放運動推進協議会総会	於 町 内
18日	小麦受入開始	於 麦バラ施設
19日	監事会	於 農 協
19日	理事会	於 農 協



お問い合わせ
お農企画課
TEL 088-222322



農業・地域・JAを
担うリーダーの雑誌

JAグループ 家の光協会

今月の組合員数 (前月比)

組 合 員	1,517名(+3)
正 組 合 員	789名(+3)
准 組 合 員	728名(±0)
正組合員戸数	602戸(±0)

お知らせ

自動車・農機具整備事務所の集約について

機械センターでは、自動車整備事務所と農機具整備事務所にそれぞれ受付係を配置していましたが、8月1日より自動車整備事務所に集約いたします。

このため、農機具整備事務所の受付係は不在となりますので、ご用の方は自動車整備事務所までお越しくださいませいたします。

お問い合わせ先

(株)FAMO長沼 機械センター TEL 88-2366



JA だより ながぬま
2024. 8月号 No. 366

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号
発行/ながぬま農業協同組合 営農部営農企画課
TEL/0123-88-2226 FAX/0123-88-4113
URL/http://www.ja-naganuma.or.jp